

★解答はすべて日本語文で書くこと。特に漢字表記は正字体（繁体字）または日本の当用漢字の字体のみを認め、簡体字は減点する。

一 次の図版は『文選』所収の陸機の詩の本文とその注（李善注）である。

(a) 本文と注をすべて書き下し文にし、(b) 本文の内容を日本語で解釈せよ。

為顧彦先贈婦二首 五言集云為全彦先作今云顧彦先誤也且此

陸士衡 上篇贈婦下篇答而俱云贈婦又誤也

辭家遠行遊悠悠三千里 鸚鵡賦曰女辭家而適人蔡

會京洛多風塵素衣化為緇 毛萇詩傳曰緇黑也

念同懷子 孟子曰古之人不得志脩身 脩身悼憂苦感

歡滯不起 薛君韓詩章句曰時風又且暴 歡沈難尅興

心亂誰為理願假歸鴻翼飛浙江汜 魏文帝喜霽賦曰思寄身於鴻

鸞舉六翮而輕飛

毛詩曰江有汜

二 次の図版は南宋の洪邁『夷堅志』の明刻本である。図版中の文章を現代日本語で解釈せよ。

玉環書經

章濤從外祖鄭亨仲資政入蜀過京西道間入一僧寺舍宇極

蕪陋其傍有一堂奉觀音龕像左右列華嚴經數函多散亂不

全整龕下有軸抽簪試啓之得小軸乃朱書金剛經也卷軸差

不甚損然已故暗字畫勁楷可觀展視其末則云玉環刺血為

皇帝書蓋楊太真遺跡血色儼然非朱書也鄭之子取而寶藏

之

三 次の六つの事柄、書籍、人物についてそれぞれ説明せよ(①～⑥すべてを解答せよ)。

- ① 諸橋轍次
- ② 藝文類聚
- ③ 羅貫中
- ④ 破読
- ⑤ 古逸叢書
- ⑥ 錯簡